

あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局：藤井
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387
(0866) 98-6511 第124号 2007.1
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

新年のごあいさつ

会長から

新年明けましておめでとうございます。昨年12月3日の研修会報告に新しい光が差して参りました。新入会員として2名の方が御出席戴き色々な悩みを話され大変暖かい例会を持てた事を役員として嬉しく思いました。どうか先輩のお方も初心に帰られて新しい会員をご支援願います。

私共は親亡き後の事を真剣に考える時期にあり全家連長野大会の報告もさせて戴きました。今年も会員の皆様方が健康で明るい生活が出来ます事を祈念致します。

およろこび

第44回岡山県精神保健福祉大会にて功労者表彰があり、まきび病院一色隆夫院長(県保健福祉部長賞)、あおたけの会元会長(県知事賞)のお二人が受賞されました。

おめでとうございます。今後共ご指導宜しくお願い致します。

18年度NPO岡山けんかれん

臨時総会に出席して

12月5日 鵜川理事長談

定款の一部改正案

平成18年度補正予算案について

「ゆら」の登録者数112名

未登録者数80名

スタッフの関係やボランティアの不足

19年1月7日中島啓江さんのコンサートの2000円購入依頼

19年10月25日～26日岡山で全家連大会の予定 以上

11月定例会の報告

11月は各種研修会への任意参加でしたので、12月定例会の報告を参照下さい。

12月定例会の報告

12月3日、会に初めて参加された方もおられました。研修に参加されたYさんとKさんからそれぞれ報告がありました。

中国ブロック(9月7～8日、松江市)

講演では本格的に施行となった自立支援法、改正精神保健福祉法および自助グループとしての家族会活動などが取り上げられました。特に支援法では所得保障がなされない中での自己負担の導入は障害者の生活を直撃するものであり、3年後の見直しに向けて今の実践を積み上げて行政に訴えていきたいと思

います。

全家連全国大会(11月9~10日、長野市)

報告の後、これらの話題に関連し、親亡き後の問題について意見交換がなされました。詳細なご報告を冊子にまとめてくださっていますので、ご覧になりたい方は事務局までお申し出ください。

また事務局から、親がなくなった直後や認知症などになった場合の遺産・財産処理の具体的な手続きと、生活費や福祉サービス利用を援助する「地域福祉権利擁護事業」、本人の判断や意思能力が損なわれている場合の「成年後見人制度」等の説明がありました。

特にヘルパーやこれらの制度を利用したとしてもなお、在宅生活を営むには十分なサービスがあるとはいえません。ご家族の方に今から準備をしておいていただきたいのは、

- ・身内の中でバトンタッチする人を探しておいていただくことに加え
 - ・本人に残される資産の収支を示した上で、月々の生活費を週単位で計画的に使えるよう習慣づけてあげること、
 - ・生活や買い物をするさいの具体的なノウハウを伝えてあげること
- などです。

このテーマは重要なのでこれからも会の中で取り上げていきたいと思います。

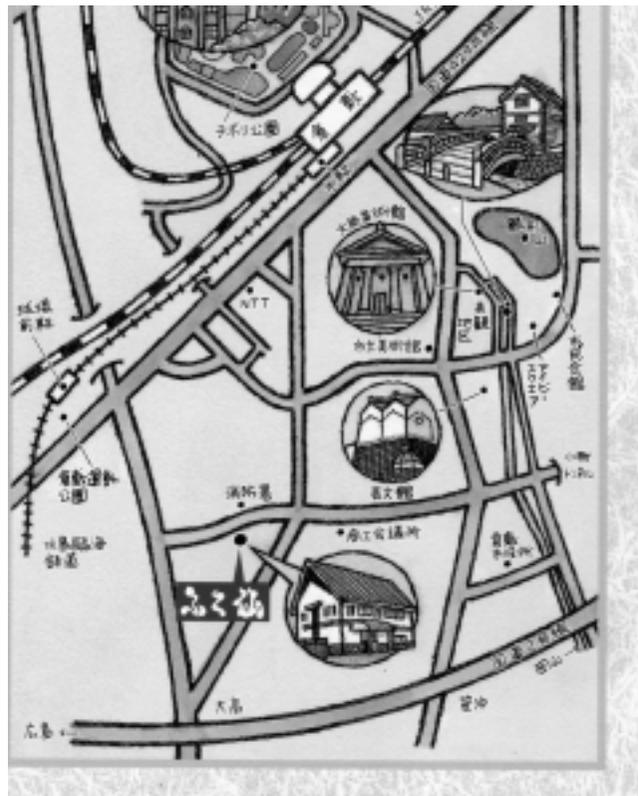
お知らせ

1月定例会は新年会を27日(土)12時~14時、倉敷市白楽町174-1

(086-423-1313)ふく仙倉敷店にて会席を予定しております。会費は4200円に飲み物代が必要です

ふく仙の送迎はありません。A.まきび病院駐車場11時30分発の車に乗り合わせていただくか(病院周辺在住の方を優先に8名までで締め切らせていただきます) B.直接現地へ集合となります。(バスをご利用の方は商工会館前下車西へ徒歩300m:倉敷消防署南)

参加希望の方は、AかBのいずれかを1月20日までに事務局へお申し込みください。



2月定例会は24日(土)13時30分よりマインドホールにて相談室スタッフとの座談会となります。相談室の活動などについて意見交換したいと思います。